

野鳥の糞便から

高病原性鳥インフルエンザウイルス検出

令和2年10月25日、韓国において32ヶ月ぶりに野鳥の糞便からHPAIウイルス(H5N8亜型)を検出

これを受けて、日本の野鳥サーベイランス対応レベルが2に引き上げられました

令和2年10月30日、北海道紋別市において野鳥の糞便からHPAIウイルス(H5N8亜型)を検出

“飼養衛生管理基準”の遵守を！

- ◎ 車両消毒及び農場・鶏舎出入口の消毒を徹底
消毒液はこまめに交換してください
長靴はきれいに洗浄後、消毒してください
- ◎ 野鳥・野生動物の侵入防止
防鳥ネットの確認、
破損箇所は修繕をお願いします！
- ◎ 早期発見・早期通報



過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに連絡を！

平日の時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)及び休日に連絡の必要な場合は、
警備室 **0573-26-1114** に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝えると、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

東濃家畜保健衛生所

TEL:0573-26-1111 (内線395) FAX:0573-25-7669